



由良川から始まる綾部用水は全長約17km。綾部の街中から福知山へ流れています。江戸時代に現代の用水の元ができたと言われていいます。用水技術の高さと農地の重要さを再発見します。



野菜を洗ったり、井戸端会議をしていた場所が用水のあちこちにあり、生活の一部だったのが見て取れます。ハイライトは用水と川が立体交差している箇所です。古くは平安の世から続く用水に思いを馳せながら歩きます。



途中、神秘的な通路もあります。どこかは参加してのお楽しみ！童心に帰って歩きましょう。



近代の鉄道の橋梁の後などの産業遺跡も途中にちらほら。



母なる由良川 綾部の農業遺産を巡る 「秋の綾部用水ハイキング第1弾」 日帰りツアー



出発日

料金（大人/小人*幼児無料）

2019/10/20（日）

1,500円

江戸時代前に造られ、令和の現代までつむがれてきた綾部用水。「水は人と万物の栄養のもと」と言われるように市民の命のもとである田畑に水を引く重要な役目を持っている綾部用水。絶え間なく流れる用水とその周辺の何気ない風景、歩くことで普段見慣れた道も違って見えます。綾部を再発見する町歩きに参加しませんか？

距離：約8キロ 時間10～15時（途中昼食休憩を含む）

*昼食は持参いただくか途中購入も可能です。

申込：Email: matatabijourney@gmail.com TEL:0773-21-6745

企画：MATA TABI